

歴史まちづくり活動 概要シート

情報提供内容	<input type="checkbox"/> 活動グループ紹介(組織紹介) <input checked="" type="checkbox"/> 活動紹介(具体的な活動事例紹介)		
カテゴリー (複数チェック可)	<input checked="" type="checkbox"/> 建物単体	<input checked="" type="checkbox"/> 地域・まちなみ	
	<input type="checkbox"/> 調査・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 保存・利活用	<input checked="" type="checkbox"/> 活動・イベント <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> その他
キーワード	#近代建築 #景観		
ブロック名	建築士会名	支部(地域会)名	
中国四国	山口県建築士会	山口支部・下関支部・宇部支部・新南陽支部	
グループ概要			
活動団体名	NPO 法人まちのよそおいネットワーク&山口近代建築研究会	連絡先住所	〒754-0002 山口市小郡下郷 507-8
代表者名	原田正彦	TEL	083-973-1599
シート作成者	原田正彦	E-mail	harada2982@gmail.com
活動開始年	1992年	URL	http://yamakinken.site/
備考	山口県・山口県議会と共催		
事業名称	行政との協働で進めた近代建築顕彰事業 ～山口県旧県庁舎・旧県会議事堂創建 100 周年記念事業～		

●事業目的 「近代建築」の顕彰、保存、活用

●事業内容

「顕彰」とは誉め称えること。近代建築は、私たちの町の歴史的文化的シンボルとして長らく存在してきた建築の長老たちである。人間が誕生日を祝うように、建築に対しても記念日ごとに日頃の感謝を形で表す機会をもっとあって良い。それを機に、当時の人々の建設にかけた思いと共に我が町の歴史を振り返り、市民に広くその存在と歴史的価値を知らしめることができ、世代を超えて子供たちにも伝えて行くことができる。それが我が町の近代建築への愛着を深め、保存の気持ちを高めていく一番の近道になるのではないだろうか。

そんな思いで、2016年の7月から11月にかけて、100歳を迎えた山口県旧県庁舎・旧県会議事堂に対し、山口県と共催で「創建100周年記念事業」を実施した。

A. 県庁舎温故知新 第一弾～近代建築と歴史 [2016年7月17日(日)] 参加者 300名

- (1) オープニングイベント(山口県知事・山口県議会議長・山口近代建築研究会代表によるテープカット)
- (2) 木村健二氏・長谷川堯氏・松葉一清氏による特別記念講演会
- (3) 100周年記念児童画スケッチ大会スタートイベント

B. 県庁舎温故知新 第二弾～近代建築の保存と活用 [2016年10月1日(土)] 参加者 200名

- (1) 近角真一氏記念講演会「求道会館・求道学舎の保存とリノベーション」
- (2) 100周年記念児童画スケッチ大会表彰式
- (3) 子供カメラマン・ワークショップ～子供カメラマンになって県庁舎の秘密を探ろう!

C. 県庁舎温故知新 第三弾～近代建築から景観へ [2016年11月19日(土)] 参加者 80名

- (1) 景観寸劇「少年の景観探しの旅」上演
- (2) 県庁舎周辺町並みウォッチング

D. 特別記念展示

旧県会議事堂の各部屋を会場に下記の展示を実施 [2016年7月17日(日)～10/1日(土)]

- (1) 展示1:「山口県旧庁舎・旧議会棟建設の歴史」(参事会場)
- (2) 展示2: 特別企画展「近代建築を持つ都道府県庁舎」(議長副議長室)
- (3) 展示3「山口県庁舎を設計した三人の建築家たちの作品展」(会議室)
- (4) 展示4「山口建築ノートと山口近代建築探偵」(記者室)
- (5) 長寿社会課企画展「100歳の笑顔展」(記者室・会議室)

●活動風景



山口県旧県庁舎及び旧県会議事堂創建100周年記念事業 記念講演会「近代建築と歴史」

日時：平成28年7月17日(日)12:00～16:00 場所：山口県旧県会議事堂
 大正5(1916)年に建設された山口県旧県庁舎及び旧県会議事堂は、今年で創建100周年を迎えます。大衆省や神戶商船の移転、大衆省移転に加え、我が国の近代建築の巨匠・武田五一の設計によるこれらの建築物は、県史の発展と共に、県民の生活を支え、国史を重要文化財となった今もなお鮮やかに歴史を伝えてくれています。

この100周年を機に、私たち山口県民の歴史的シンボルとして大切に継承すると共に、本館に向けての取組として、近代建築をテーマとした講演会を開催しました。講演は、お二人と山口県庁舎、旧県会議事堂の保存にご尽力いただいた方であり、歴史を継承する、建築研究家として活躍中の若林真一氏、建築一歩先を歩む多くの県民の方々がこの機会に参加され、近代建築の魅力を再認識されることを心から期待しています。

●記念講演1
 山口県庁舎と国会議事堂～武田五一と大衆省をめぐって
 長谷川秀氏(建築家/筑波大学大学院教授)

●記念講演2
 1916年運動の世界のなかで～山口県庁舎の歴史と位置づけ
 松野一清氏(建築評論家/武蔵野大学客員)

主催：山口県、山口県議会、山口近代建築研究会、NPO法人まちのよそいネットワーク

旧県庁舎・旧県会議事堂創建100周年記念事業

日時：平成28年7月17日(日) 9:30～16:00
 会場：山口県政資料館(旧県庁舎及び旧県会議事堂)
参加費無料

旧県会議事堂 会場

- ◇ オープニングセレモニー (10:00～エントランス)
- ◇ 特別講演 (10:30～12:00、講堂)
 講師：山口県庁舎建築設計の天才
 講師：木村建二氏(歴史資料委員会委員)
- ◇ 記念イベント (13:00～16:00、講堂)
 1. フロアリング
 講師：山口県旧県庁舎の保存の歴史 ～長谷川秀、松野一清先生をお招きして～
 講師：原田正彦氏(山口近代建築研究会)
 講師：長谷川秀氏(京畿野英大客員教授)
 2. 記念講演
 講師：山口県庁舎と国会議事堂 ～武田五一と大衆省をめぐって～
 講師：長谷川秀氏(京畿野英大客員教授)
 3. 記念講演
 講師：1916年 運動の世界のなかで～山口県庁舎の価値と位置づけ～
 講師：松野一清氏(京畿野英大客員教授)

◇ 旧県庁舎・旧県会議事堂創建100周年記念企画展 (7/17～10/2、講堂内)

旧県庁舎 会場

- ◇ 創建100周年記念 児童連コンクールスタートイベント (9:30～受付、エントランス)
 1. 武田五一がタイムスリップ!?
 2. みんなで楽しくスケッチ大会
 ・ちよるこーと一緒に楽しく描くポイントをぼうず!

児童連コンクールスタートイベント申込方法
 申込先：山口県、〒750-0854 山口県政資料館 100周年記念企画展 (7/17～10/2、講堂内)
 山口県政資料館「創建100周年記念事業」係
 FAX: 083-933-2266, e-mail: a10600@pref.yamaguchi.jp

主催：山口県、山口県議会、山口近代建築研究会、NPO法人まちのよそいネットワーク
 問合せ：山口県政資料館「創建100周年記念事業」担当 佐田・永井 TEL:083-933-2210



近代建築の巨匠 武田五一からの挑戦状

武田五一は、大衆省、国会議事堂、山口県庁舎、旧県会議事堂など、我が国の近代建築の巨匠として知られています。

若はこのデザインを 描き表わすことが出来るか!?

スケッチ大会開催
 平成28年7月17日(日)10時開始!

◆申し込み者100名
 無料参加、会場受付
 申し込み!

高田(うら)もめで! →

主催：山口県、山口県議会、山口近代建築研究会、NPO法人まちのよそいネットワーク

▲「山口県旧県庁舎及び旧県会議事堂創建100周年記念事業」を伝えるポスター



▲第一弾 オープニング、子供スケッチ大会



▲第二弾 近角真一氏記念講演会

地域貢献度	★★★★★	活動を通じた課題や展望	行政との協働として記念すべき事業となった。県職員の中にこうした近代建築顕彰への理解が多かったことが、成功のカギだったように思う。
建築士会関係度	★★★★☆		